

「思うは招く」

～夢があればなんでもできる～

「どうせ無理」を「だったらこうしてみたら？」に。

将来の可能性を広げるために、大切なことが **親子で学べる講演会**

令和7年

2/8

土

【会場】：佐野日大高等学校 プラザ40

12:30 開場
13:00 開会・三行詩表彰式
13:50 講演会
15:40 閉会

「どうせ無理」という言葉は、人の可能性を奪います。興味を持たなくなり、やる前に諦め、考えなくなってしまう。

「だったらこうしてみたら？」という言葉は人の可能性を広げます。やったことが無いことに挑戦し、あきらめず、より良さを求めるようになります。

植松電機は自らが思い描き挑戦していくことと、宇宙開発を通して子供達に夢を持つ勇氣と自信を持ってもらうことで、人の可能性が奪われない、より良さを求める社会を目指します。

【講師】 植松 努 氏

(株式会社植松電機 代表取締役)

【お申込方法】※下記の2通り

- ①QRコードを読み取り、申し込みフォームからお申込ください。
- ②または、下部の参加申込書を所属PTAにご提出ください。



【主催】：佐野市PTA連合会 【共催】：佐野市の青少年とともに育つ市民の会 【後援】：佐野市教育委員会

切り取り

佐野市PTA連合会 結成20周年記念「教育フォーラム」 参加申込書(所属PTAに提出してください)

※親子で参加の場合、参加者全員の氏名をご記入ください。

年 組 児童・生徒氏名 ()
参加者氏名 ()

佐野市PTA連合会 結成20周年記念「教育フォーラム」

【植松 努 氏 プロフィール】

株式会社植松電機 代表取締役

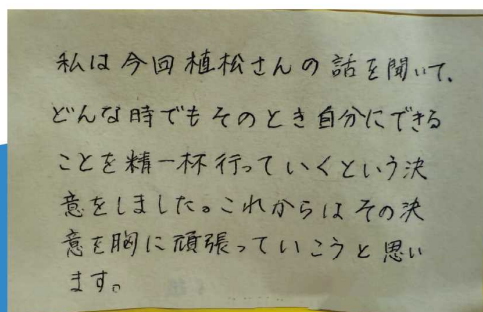
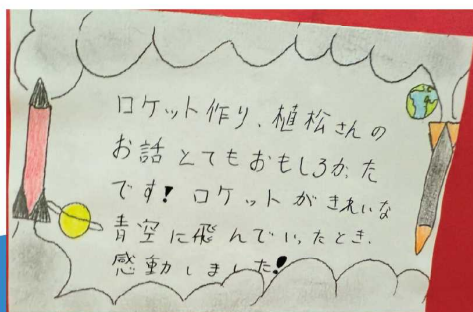
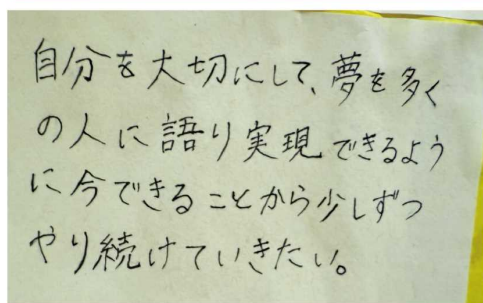
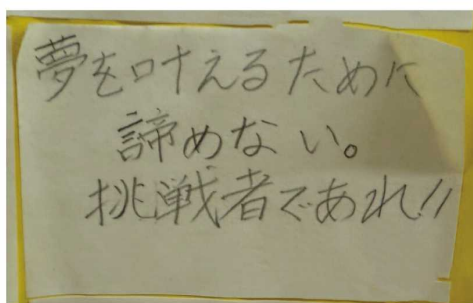
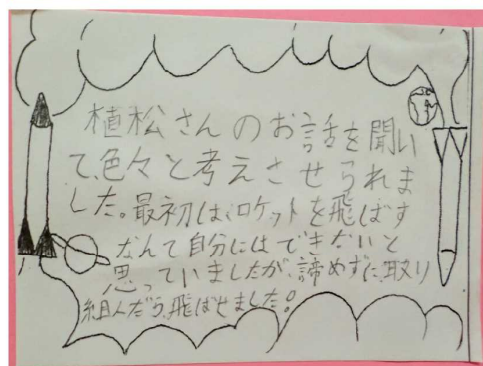
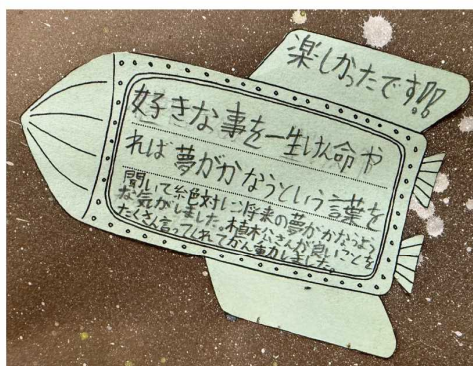
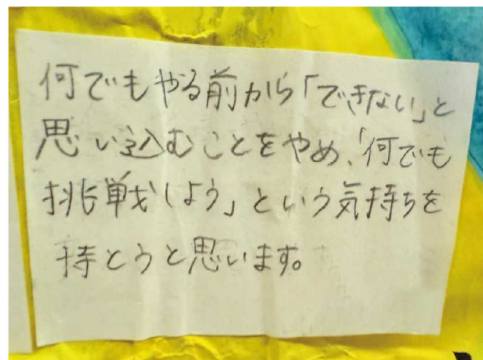
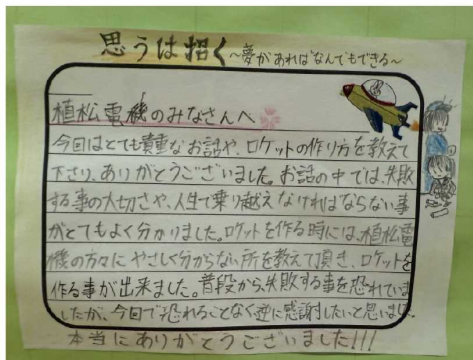
継続型就労支援A型作業所(株)Unizone 代表取締役

小さい頃から紙飛行機が大好きで、大学で流体力学を専攻。

名古屋の航空宇宙産業で働いたのち北海道に戻り、リサイクル用バッテリー式マグネットを開発。株式会社植松電機を起業しました。

北海道大学でロケットエンジンの研究をしていた永田先生との出会いをきっかけに、現在は様々な宇宙開発にかかわり、全国の大学生や研究者を技術的にサポートしています。

また、人の自信と可能性を奪わない社会を目指して、全国の学校での講演やロケット教室も行っています。



「ロケット教室」に参加した、お子様たちの感想です。